



武汉大学

WUHAN UNIVERSITY



東京都市大学

TOKYO CITY UNIVERSITY



独立行政法人 国際協力機構

—JICA 草の根技術協力事業—

「中国南水北調輸水路流域の水保全にむけた水供給域(丹江口・武漢)における環境教育パッケージ教材の共同開発と環境人材育成」

日中共同プロジェクト 最終報告会のご案内

日時:2014年11月21日(金):10:45-12:15

場所:横浜キャンパス 31A(3号館1階)

主催:環境情報学部/環境学部

参加者対象者:東京都市大学学生、教職員、「環境倫理」受講者

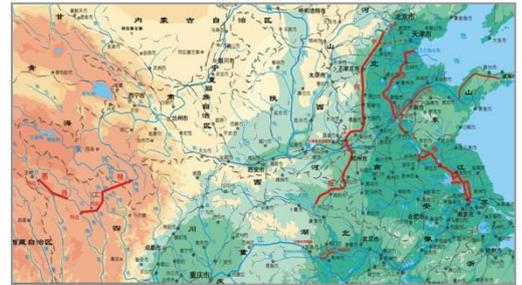
その他:事前申し込み不要 先着順

言語:日本語・英語・中国語

問合せ先:史研究室(shizc@tcu.ac.jp)・佐藤研究室(m-sato@tcu.ac.jp)

1.事業概要

中国では、南水北調輸水路(中線)事業が2014年末に開通するものの、輸水路沿線では水汚染が大きな問題となっています。本プロジェクトは、水供給地域(丹江口・武漢)において、水保全に関する環境教育に関連した国際協力プロジェクト(2011年12月-2014年12月)です。環境保全の教育・研究を行っている武漢大学やNGO(緑舟環保協会)との連携を通し、水保全に関する環境教育パッケージ教材の共同開発と地域住民を対象にした環境教育実践を行い環境意識の向上と相互理解を図りました。本事業は、環境教育実践を通して地域連携を深めるとともに、武漢大学における学際的な正課教育との関連性を強化することにより、継続的な環境人材育成に貢献することを目的としています。



2.最終報告会の概要

本報告会では、3年間実施してきた本プロジェクトの概要を紹介するとともに、そのプロジェクトの成果について報告をするものです。また、プロジェクトの終了に伴う評価(終了時評価)を、本プロジェクトに関係する異なる主体から行うことをとおして、成果と課題の共有と今後の展望について、議論を深めるものです。



3.最終報告会プログラム(10:45-12:15@31A)

- 1.開催挨拶(吉崎 環境学部学部長)
- 2.プロジェクトの概要(史・佐藤)
- 3.プロジェクトの成果報告・評価(武漢大学)
 - ・パッケージ教材開発・正課教育課程
 - ・ウェブコンテンツ開発
 - ・環境教育実践(教員、学生)
 - ・その他
- 4.終了時評価・コメント
 - ・終了時評価・コメント(武漢大学)
 - ・終了時評価・コメント(佐藤・史)
 - ・終了時評価・コメント(JICA 横浜)
- 5.質疑応答
- 6.閉会挨拶(今後の展望含む)(史)
- 7.学生によるコメント記入・提出

